



# いちほらパパママフェスタ



いちほらパパママフェスタ会場の様子

NPO

企業

行政

教育

地縁

## ■事業運営団体

NPO法人いちほら子育て応援団

## ■協働パートナー

☆株式会社HeartY(ハーティー)

☆いちほらパパママサポーターズ

☆学校法人三和学園福増幼稚園

☆東海大学附属市原望洋高等学校

ボランティア部 ☆市原市

## ■事業の手法

☆企画立案・共催

## ■事業費

☆22万円

## 事業概要

子育て中の親が陥りやすい「孤育て」を防ぎ、地域の人々みんなで子育てしていると感じられる環境を作るため、未就学児を持つ親、また妊婦とそのパートナー達が、自ら企画し、スキルを活かして、みんなで楽しく子育てしながら、社会や地域の人々との繋がりを築いていくイベントです。

託児付きのネイルサロン、マッサージ、フェイスクアやワークショップ、また手作り小物販売、ダンスやボール遊び教室等のステージを開催しています。託児係は先輩のパパママ、高校ボランティア部、子育てボランティア団体が協力して実施しています。

## 協働までの経緯

いちほら子育て応援団は、法人認証前から市原市の子育て支援について、色々な場面で市と意見交換を行ってきました。

平成24年に第1回フェスタを開催し、翌年の第2回フェスタは市制50周年行事として市と共催し、その後も市の後援及び出展を得て毎年開催しています。

(株)HeartYは、当法人の法人会員として、パパママフェスタに限らず色々な活動において相互協力しています。

パパママサポーターズは、第1回フェスタ開催をきっかけに結成された任意団体で、準備から当日の運営、出展まで協力。学校法人三和学園福増幼稚園は第1回から、東海大学市原望洋高等学校は第5回から協賛・協力しています。

## 主な事業内容(年間スケジュール等)

フェスタ開催前年の7月頃に開催場所を確定し、翌年1月頃から企業・個人・団体への協賛の呼びかけと出展者・スタッフ募集を開始し、7月にフェスタを開催します。



パネル展示



手作りのパネル



いちほらパパママフェスタのスタッフ

### 主な協働パートナーとの役割分担

- (株)HeartY  
地域の企業への協賛の呼びかけと出展
- いちほらパパママサポーターズ  
出展及びスタッフとして準備から当日の運営まで協力
- 福増幼稚園  
活動場所を無料提供して協賛
- 東海大学附属市原望洋高等学校ボランティア部  
託児協力
- 市原市  
後援及び出展

### 今後力を入れていきたいこと

当団体のHP、ブログ、SNSなどを活用して情報発信していく予定です。次回のフェスタでは出展者・スタッフを増加し、地域の子育て支援やコミュニティの繋がりを近隣市にも広げ、さらに地域を活性化して行きたいと考えています。

**♡ コラボのコツ!!**

★スタッフのほとんどが未就学児を育てている親であるため、子連れで準備参加を可能とし、家庭を一番に優先してもらいながら、無理なく楽しく準備・企画・当日の運営を行うこととしました。

### 協働事業によって生まれた成果

NPO法人いちほら子育て応援団としては、会員自身が個性・能力を発見、活用の仕方を学び、会員数の増加にも繋がりました。

(株)HeartYや、協賛団体はパパママに自身の存在を周知できました。

#### 運営団体マネジメント&活動実績

\*NPO法人いちほら子育て応援団 <http://www.ichihara-kosodate.net/>  
 【活動開始年】平成15年（法人化：平成26年8月18日） 【代表者】代表理事 谷口 真紀 【住所】〒290-0021 市原市山田橋3丁目6番地23 立野方  
 【TEL】080-6528-2074 【事業担当者】代表 立野 雅 【e-mail】info@ichihara-kosodate.net 【正(活動)会員数】団体11 個人12人(H29年5月現在)

<b>■ 広報ツール</b> WEB メルマガ 広誌 ブログ FB tw	<b>■ 協働事業の実績</b> 企業 行政 教育 地域 NPO	
<b>■ これまでに支援を受けた補助金等</b> 【補助金】市原市市民公益活動支援補助事業 (H21. 24)		
<b>■ 表彰歴・マスコミ掲載歴等</b> ①コープみらい地域かがやき賞(H28) ②千葉県：ちばコラボ大賞(H28)		